

壮行会・第3学期終業式(令和7年3月18日)

3月18日(火)、本校の少林寺拳法部の選手が岡山県で開催される第28回全国高等学校少林寺拳法選抜大会で活躍することを祈念して壮行会を開催しました。選手は男子自由単独演部の部に2名、男子規定単独演武の部に1名出場します。このうち高校から始めた1年生も出場します。これは努力すれば結果がついてくることを証明しており、全校生徒へ良い影響を与えてくれるはずです。本当に嬉しい限りです。

このあと、第3学期の終業式を行いました。校長講話では金子みすゞの詩を紹介し、一人ひとりの違いを認めることの大切さ、相手の気持ちを想像することの大切さ、そのためにいろいろな経験を積むことが大切であることを話しました。

私と小鳥と鈴

私が両手をひろげても、
お空はちっとも飛べないが
飛べる小鳥は私のように、
地面を速くは走れない。

私がからだをゆすっても、
きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のように
たくさんの唄は知らないよ。

鈴と、小鳥と、それから私、
みんなちがって、みんないい。



